

<愛光学園同窓会>

## 令和5年9月 常任理事会 議事録

- 開催日時： 令和5年9月15日（金） 18:30～19:40
- 開催場所： 愛光学園ドミニカンセンター、ZOOM ミーティング
- 出席者： 別紙：計25名（会場14名+ZOOM11名）
- 司 会： 宮嶋 嘉則 副会長
- 議事録署名人： 伊藤 篤司 理事、檜垣 智成 理事
- 議事録作成者： 森元 志郎 事務局長

### I. 会長代理挨拶

会長が急に来れなくなりましたので、本日は私が会長代理を務めさせていただきます。まだまだ暑い日が続いておりますが、今日は皆様お集まりいただきまして、ありがとうございます。月末30日には理事会が、そして、来月10月28日には久しぶりにリアルな同窓会総会が開催されます。これらに向けての最終的な打ち合わせの常任理事会になりますので、御協力の程、どうぞよろしくお願い致します。

### II. 協議事項

#### 1. 理事会、同窓会資料について

理事会：9月30日 午後5時から ネストホテル松山

\*議長指名

\* 2022年度 同窓会本部報告

**事業報告** 令和4年9月1日～令和5年8月31日

**物故会員** 令和4年9月1日～令和5年9月 現在

旧教職委員 1名 卒業生 37名

**常任理事・各期理事報告** 令和4年9月1日～令和5年8月31日

・新メンバー

常任理事 1名

各期理事 65期理事

・同窓会担当教諭変更

- ☐ これまでは、LOBバンクの開講実績を載せていましたが、これまでとの内容の変更もなく、学校としては今後「アカデミアフォーム」として新しい形を模索していくことになったことから、今年度の事業報告には載せない事と致します。

\* 会計監査報告、決算書

会計担当副会長から概要説明

その後、監事から監査報告

\* 各地区・支部報告

それぞれの地区、支部から事業・決算報告。

各地区・支部代表者からそれぞれ3分程度をめぐりをお願いしたいと思います。

関東地区、関西支部、京滋の会、九州地区、中部地区

沖縄県支部、北海道地区、中国地方支部

・理事会の後、懇親会を開催予定です。

2. 同窓会総会について (担当副会長)

2023年10月28日(土) ANAクラウンプラザ松山

同窓会総会(17:00~18:00) (ZOOMウェビナー設定を依頼します)

講演会(18:15~19:00) 3期 村上周三氏 (ZOOMウェビナー設定を依頼します)

懇親会(19:00~21:00)

- ・リアルに開催は4年振りですので、期待しております。
- ・懇親会会費は、7,000円ということでこれまでより、上がっております。  
同伴者、学生、大学院生は3,500円。ただし65期生は無料です。
- ・各期理事の方に取りまとめていただき、10月14日までに同窓会事務局に連絡していただくことにしております。
- ・これまで、同窓会案内文書に正月のサッカー大会の案内を載せておりました。  
今回はどういたしましょうか。  
→ これまでの経緯から、これはサッカー部OBのイベントではなく、同窓生全員に向けたものであることから、恒例行事として今回も載せることにします。  
連絡先については変更となるようですので、整理して案内します。

3. 広報委員会 (担当副会長)

\* 「同窓会だより」について

例年通り着々と編集作業は進んでおり、最終盤です。

締め切りは、9月20日となっております。ここに居られる広報委員や各地区・支部の代表者の皆様にも校正作業や色々細かなお願いをしてお返し、ほぼ出揃って来ております。後、今回から、振込用紙(兼、宛先、会費案内)の形式が、ゆうメールの規程に叶い、その料金で送れるようソフトウェア・サービスにお願いし変更致しました。9月30日には出来ていると思います。

(担当理事)

後は、印刷会社にデータを送り、一枚ずつ印刷してもらって、約13,000部郵送していくことになります。

(担当副会長)

費用面では、紙代、封筒代等の高騰はございますが、これまで入れていた別紙は廃止し、同封しませんので、総額はさほど上らないと思います。

総ページ数は24ページになりずいぶん増えて参りましたが。現在私がほぼ一人でやっているのですが、後継を含め体制を考えていかなければとも考えています。

#### 4. キャリアデータベース特別委員会

(筆頭副会長)

これは、会長の肝入りで発案された案件です。紙の同窓会名簿を作らなくなった現状で、様々な分野で活躍されている同窓生のOB、OGの方々にアクセスする方法がないのかということを考えていて、その中でクローズドなデータベース(組織)を作成していきたいということが議題に上がってきております。これに関して同窓会名簿作成の時からお世話になっており、またIT分野に精通されている理事に、特別委員会の委員長になっていただき、一年がかりで進めていって欲しいと思います。現在の状況では、個人情報管理等、難しい所もありますが、良いものが出来上がることを期待しております。

(担当理事)

おそらく皆さんも、イメージが湧かないのではないかと思います。この委員会の出発点は同窓会名簿を作らなくなって、その代わりに同窓生OB、OGにアクセスしたい時の検索フォームが出来ないかというのが、背景であり出発点だと理解しております。先だつての準備委員会で相談役から「令和の名簿管理だね」とのお言葉をいただきました。イメージとしては、データベースがあり、それに対して各自が個人情報を登録しておいて、ある業界にはどういった方々がいらっしゃるのかということが必要な時に検索出来て、直接アクセスすることが出来れば良いのかと、思っております。内容としては分かりやすいかもしれませんが、仕掛けは作っても多くの方々に登録してもらわなければ用を成さないということになります。多くの方々に登録していただき、多くの方々にこのデータベースを利用していただく事をいかに進めていくことが重要だと考えております。いきなり大掛かりなものを費用を掛けて作っても、あまり使われなければ意味はないと思いますので、始めはあまり費用もかけずに試行錯誤しながら、始めていければと考えております。

(相談役)

私も準備の段階からいろいろ参画させていただきましたが、これは簡単に言えば「名刺交換システム」ですね。自分から名刺を出すと相手からも名刺をいただきます。個人では、その名刺を集めておいて、ジャンルにおいて必要な時に直接連絡を取るようになりますが、同窓会としてデータベース化することで、便利になると考えました。ただオープンにする訳にはいけませんので、名刺を出した同窓生は、データベースを使えるシステムが良いと思いました。これから、いろいろ考えなければなりません。クローズドなデータベース、かつ活用できるのは自分の名刺(自分のデータ)を登録した同窓生に限定するということで、進めていければと思っております。現在、月に一回、愛光経済懇話会があり、そこでは名刺交換が行われており、同窓生間の交流も広がっていますが、今回のシステムでより広く効率的なものになることを期待しています。

(筆頭副会長)

現在は、準備委員会の段階ですが、この常任理事会で特別委員会として承認して頂けるようでしたら、理事会においても提案し、同窓会総会で報告致します。

来年度一年をかけてシステムを確立出来ればと考えています。

同窓会の予算として大丈夫だというご意見を担当副会長からいただいております。

(副会長)

同窓生全体のデータベース化が出来れば、かなりのニーズはあると思いますが、始めはシステム対応に大きなお金を掛けずにやってもらいたいとは思いますが、これまでの剰余金の内のいくらかをシステムに使うことは出来ると思いますし、単年度の収支でプラスが見込まれておりますので、年間維持費にもある程度支出することは可能であると思います。ただ、委員会におきましては、委員の皆様のお知恵をお借りして、低コストでパフォーマンスの良いものを作っていただければと期待しております。

## 5. 準支部「いっきゅう会」について

(筆頭副会長)

まず経緯を話しますと、京滋の会の1期の先輩方が、テニスの愛好家でいらっしゃいまして、他多くの同窓生のテニス愛好家が、故白石先生を偲ぶ形で、新校舎の整備されたテニスコートの横に紅梅、白梅を植樹されました。この植樹の費用の寄付集めとテニスを愛する同窓生の集まりを持ちたいという事で話がありました。その流れの中で同窓生にも広く告知したいということがございまして「同総会ホームページ」や「同窓会だより」にも載せたいという事でしたので、それでしたら「準支部」という形で立ち上げてくれませんかという事になりました。

口座開設におきましても「準支部」設立の要件とほとんど同じものが必要ですので「ALTC (AIKO LAWN TENNIS CLUB) /いっきゅう会」という名称で、準支部第一号の申し出がなされました。

(担当副会長)

同窓会の組織化ということで各地域、地域で正式な8番目の支部として、今年3月中国地方支部が発足しました。それに準じて業種別や趣味、運動等のサークルOB会の集まりとか、自然発生的にいろいろな会があります。これを極力組織化したいという中での準支部で「準支部規程」も出来ました。「同窓会だより」にも多くの集まりからの投稿があります。そういった中での「ALTC (AIKO LAWN TENNIS CLUB) /いっきゅう会」の申し出です。今回、準支部申請フォームに沿った申請ですので、理事会で承認していただければと思います。他にも準支部申請していただきたい集まりがありますので、申請していってもらえると同窓会も活性化していくと思います。

## 6. 在校生への「同窓会説明会」について

(担当教諭)

中部地区同窓会総会の際に、幅広い出席者で会が盛況だったこともあり、会長と理事長、校長との話の中で出てきたものですが、同窓会を活性化していくには、若い世代を積極的に同窓会に取り込んでいけば良いのではということ、その

スキームとして、在校生に対して在校中に、同窓会の活動や地区・支部の内容を分かってもらう説明会を開いてはどうかということになりました。

日程としましては、10月19日(木)に学校の文化会館で、66期生の高Ⅲ生に対して開催予定です。会の詳細についてはこれからですが最終的には、卒業後に各地区・支部の同窓会に直ぐに繋がるような形を作っていこうと計画を進めています。

→ 今日、ここで結論を出さなくても良いと思います。

来月の「在校生への同窓会説明会」までにある程度まとめて、今後整理していけたら良いのではないのでしょうか。

各地区・支部の代表者の方々も関係してくるものだと思いますので、よろしくお願い致します。

## 7. その他

(九州地区副代表) (リモート)

九州地区同窓会は遅ればせながら10月14日に九州地区同窓会総会を開催します。学校からは理事長、同窓会担当教諭。本部からも会長、副会長、事務局長に来ていただきます。世界水泳等があり日程がなかなか決まりませんで、医療関係者の学会等もあり、参加者は限られるかもしれませんが、3年間開催出来ていませんでした総会を、一起爆剤として中洲の真ん中で開催致します。九州地区同窓会が更に発展するように、基礎作り土台作りから始めていこうと思っておりますので、皆様のご協力どうぞ宜しくお願い致します。

(北海道地区代表) (リモート)

北海道地区同窓会は、2年目に入り2回目の地区総会も出来ました。これまでは監事は一人だけでしたが、新たにもう一人、監事として頑張ってくれることになりました。先ほどからの話で、新しい同窓生を地区同窓会に引き入れるということにつきまして、10月7日に学生主体の同窓会を企画しています。

学生同士の横の繋がりを広げられ同窓会の活性化にも繋がればと思っております。

(中国地方支部監事代理) (リモート)

中国地方支部同窓会として、今年1月に設立総会を開催し、次の活動に向けて色々考えている所です。今月末の理事会には監事が参加させていただきますので、本日の常任理事会の内容は伝えておきます。

(沖縄支部会長) (リモート)

本年の沖縄支部同窓会総会は、8月5日に20名程の出席者で開催予定でしたが、台風6号の影響で開催できませんでした。提出しております沖縄支部の事業報告、決算報告については、書面、メール、LINE等で会員の承認を取らせてもらっております。昨年度はほとんど事業は出来ておりませんでした。今年、11月か12月に忘年懇親会という形で、総会が開催できなかった代わりに多くの方に参加していただこうと考えています。役員の方々におかれましては、今回、ゴルフ大会も開催できませんでしたので、改めて企画したいと思っております。

皆様のご参加お待ちしております。

(関西支部会長) (リモート)

昨日、阪神タイガースが優勝を決め、オリックスバファローズも優勝しそうということで、関西地区は大変盛り上がっております。また、ようやく新型コロナも収まりかけ、順調に活動も始まりまして、10月7日にはリアルで幹事会を開催します。翌週14日には三水会ということで堺市にハイキングに出かけその後懇親会も行います。あと、ゴルフ同好会も11月に計画されておりますし、12月2日には関西支部医療講演会と関西支部忘年会を計画しております。

(京滋の会代表) (リモート)

資料としては2022年度の会計報告を付けており、昨年末の忘年会までの活動報告となっております。2023年度に入って6月、4年振りに京滋の会同窓会総会を開くことが出来、大変盛り上がり良かったと思えました。このままの勢いで、12月のハイキング、忘年会へ頑張ろうかと思っております。

(事務局長)

各地区・支部同窓会の総会の開催日時につきまして、学校関係者、本部役員の日程調整などの問題もあることから、総会の日程をもう少し広くずらしていただけますよう、お願い出来ればと思っております。今後の課題とさせていただきます。

(会長代理)

以上で終わりたいと思いますが、皆様、活発なご議論ありがとうございました。各地区・支部代表者のお話を聞いていると以前にも増して活動の幅が厚くなる気がして、とても良いことだと思います。我々本部としても出来るだけバックアップしていきたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。ありがとうございました。

以上、常任理事会議事録について 議事録署名人が確認致しました。

議事録署名人	<u>伊藤 篤司</u>	[確認日：令和5年9月26日]
議事録署名人	<u>檜垣 智成</u>	[確認日：令和5年9月24日]